



学校だより 第18号

平成23年10月31日(月)

発行者：新宿区立

新宿西戸山中学校

- 雪とけて足がふるえる田植えかな (1A: SGさん)
- 女神湖で人生初の田植えかな (1E: YKさん)
- 目を閉じて囀りを聞く山の中 (1C; : MNさん)
- おはようと鶯の声響く朝 (1D: SKさん)
- 日常が長閑にすぎる故郷の地 (1B: SYさん)



今日で10月も終わります。夏休み明けから全力疾走をしてきた感のある2学期も、最大の行事である学芸発表会が終わり、やっと落ち着いて、地に足を着けた歩みが進められる後半に入ります。

上掲の俳句は、学芸発表会展示部門で発表された1年生の作品の一部です。第1学年が5月に長野県・女神湖高原学園で移動教室を実施した際、全生徒が俳句を作り、今回展示したものです。どの作品も情景が目に浮かんでくるとともに、作者の心情が胸に伝わってきます。蓼科山の頂にはまだ雪が残る中での人生初体験の「田植え」。水の冷たさとともに鮮烈に記憶に刻まれたようです。都会を遠く離れて感じるのは、心にしみ入る鳥の声の美しさです。目を閉じると、梢で鳴き交わす鳥の声がまるでコーラスのように聞こえてきます。小鳥の声で目を覚まし、澄み切った空気を胸一杯に吸い込むそう快感。女神湖ならではの体験です。学校にいるときは、あわただしく過ぎ去る時間。常に時間に追われているようにも感じる都会生活を離れ、のんびり、思いっきり身も心も伸ばすとき、そこには、すべてを包んでくれる故郷のような温かい空気を感じることができます。移動教室が行われたのは入学して2カ月足らずでしたが、俳句を見ると、中学生らしい感性が着実に育っていることが感じられます。



【本校の教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

- 教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒〔鍛錬〕
- 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒〔参画〕
- 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒〔飛躍〕

【11月の行事予定】

- 11/05 東京都教育の日
- 11/04 PTA家庭教育講座 10:00~会議室
- 11/07 全校朝会 各種委員会
PTA運営委員会
- 11/08 第3学年進路面談始 (~11/14)
- 11/09 第2学年理科SPP授業
- 11/14 学年朝会 第3学年進面談終
- 11/16 避難訓練 校内研修会 (1Dのみ午後授業=技術科、他学級は給食後下校)
- 11/21 期末考査① (社会・美術・英語)
- 11/22 期末考査② (保体・技家・数学)
- 11/23 勤労感謝の日
- 11/24 期末考査③ (国語・音楽・理科)
- 11/25 第2学年球技大会
- 11/28 生徒会朝会 安全指導



第1回 学芸発表会

『たくさんの感動をありがとう』

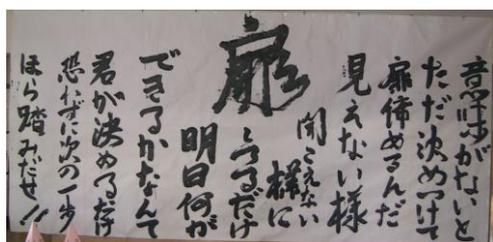
第1回学芸発表会は、22日(土)の舞台発表、合唱コンクールに引き続き、26～28日の展示発表会も多くのご来校いただき、生徒たちの輝く姿を見ていただくことができました。心から感謝申し上げます。

☆舞台発表：日々の学習の成果がキラリ

書道部の「パフォーマンス書道」に始まった舞台発表は、各学年の総合的学習の時間の学習の成果の発表、国語科「群読」、英語科「Speech」、部活動の成果の発表(ESS「英語劇」、吹奏楽部の演奏)と盛りだくさんで、日々の学習の成果が随所でキラリキラリと輝いて、一時も目の離せない楽しい発表となりました。



【↑パフォーマンス書道】 【↓パフォーマンス書道作品】



【華麗で力強い演奏を披露する吹奏楽部】

◇合唱コンクール:3年生の澄み渡る力強い歌声

合唱コンクールは、予想通り、実力が伯仲し、審査員を務めた者たちにとっても差をつけるのが難しく、胃の痛くなるような接戦となりました。

1年生は、課題曲「大切なもの」の歌詞に込められた思いもしっかりと受け止めて、爽やかに清々しく歌うことができました。各学級の自由曲も学級の雰囲気をそのままに表すような曲を選んでおり、ほほえましく聞くことができました。

2年生は、課題曲「COSMOS」が表す宇宙や生命の神秘、雄大さ、未来に羽ばたく若さのまつ秘めた可能性への挑戦の思いなどをしっかりとらえて歌うことができました。自由曲はどの学級もそれなりのレベルが求められる合唱曲で、短い期間でここまで深めることができたかと感心させられる情熱のある歌声を聴かせてくれました。

3年生は、ここまで熱い思いで貫いてきた「第1期生」の誇りを保ち続け、昇華させ、難しい合唱曲「手紙」に挑戦してくれました。この歌にこめられた作者(アンジェラ・アキさん)の思いをどこまで表現できるかが問われましたが、見事に答えを出してくれました。思わず涙が出てくる合唱に感動された方も多かったことと思います。自由曲もかなり高度な合唱曲にあえて挑戦して見せてくれ、どの学級も甲乙つけがたい出来でした。



【見事優勝の栄冠を勝ち取った3年B組の合唱】

金賞には、3年B組、2年C組、1年D組が選ばれました。また、最優秀伴奏者賞には、3年A組OSさん、3年C組ITさんの2名が選ばれました。ITさんは昨年度に続き2年連続の受賞となりました。

審査結果発表までの間に披露された生徒有志による「新宿西戸山ソーラン&大江戸舞祭り」は力強い踊りで、緊張感に固まった会場の雰囲気を一気に和やかにしてくれました。

最後の最後に、全員合唱として「大切なもの」を歌いましたが、しっかりとした歌声で穏やかな合唱を聞かせ、有終の美を飾ってくれました。